



✓ 弊社BIOSからリモートによるサポートをお受けになるには、まず、BIOSとの打ち合わせにより、サポート作業の開始日時を確定しましょう！ お約束の時間は互いに厳守！

※ Windows 10 以前のパソコンは、サポート対象外です。


● サポートサービスの詳細はこちら、→ [<https://www.0h-bios.net/pc-support/pc-support.htm>]

▼ サポートして欲しいパソコンが使用不能の場合は、直接、下記窓口までお電話または E-Mail をお願いします。

● リモートサポート受付先窓口 e-Mail : [support@0h-bios.net](mailto:support@0h-bios.net)

● リモートサポート専用 TEL : 080-2833-8080

✓ BIOS から Mail または電話にて 「セキュリティコード」 をお知らせしますので、メモ用紙等に正確に控え、以下の手順を進めましょう！

① サポートを希望するパソコンの電源を入れ、[スタート ] → [すべてのアプリ] の順にクリックします。

② 「すべてのアプリ」画面が表示されますので、画面を下へスクロールし、画面中程にある「クイック アシスト」のアイコンをクリックして、立ち上げます。



「Windows ロゴ」キー + 「Ctrl」キー + 「Q」キーの同時押しでも、一発で、「クイック アシスト」が起動します。

※ 「すべてのアプリ」画面に「クイック アシスト」アイコンが見当たらない場合は、以下のサイトにアクセスしてインストールしてくださいすぐに使えるようになります。

<https://apps.microsoft.com/store/detail/9P7BP5VNWKX5>

③ 「クイック アシスト」を立ち上げたら、「クイック アシスト」画面の「コードの入力」欄に「セキュリティコード」を入力します。



※ この「セキュリティ コード」は 10分間 有効です。

10分を経過した為に入力出来なかった場合、別の「セキュリティ コード」をあらためてお知らせします。

- ④ 「コードの入力」欄に「セキュリティ コード」を入力したら、「送信」をクリックします。



- ⑤ 接続中の画面になり、・・・ そのあと、「画面共有を許可しますか?」の確認画面が開きますので、「画面を共有する場合の～」の「チェックボックス」にチェックを入れて「許可」をクリックします。



⑥ 「画面共有を許可」すると、画面上部に「画面の共有は有効です」のメニューバーが表示されます。

\* BIOS側には、「クイックアシスト」ウィンドウの中にお客様のPCのデスクトップ画面が表示されます。



⑦ 画面上部の「ツール」メニュー欄に、

「BIOS さんが制御を要求しています」と表示されるので、その右の「許可」をクリックします。

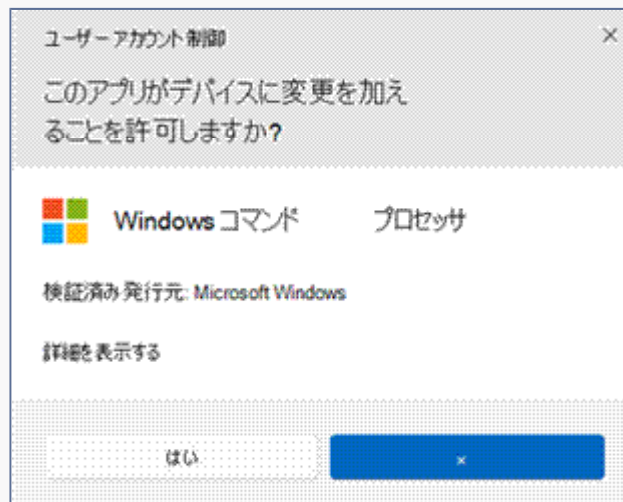


⑧ BIOSからのサポート作業が開始されます。

(★ BIOSの作業中は、次のⓂの場合を除き、パソコンのマウスやキーボードには触らないでくださいネ)

⑨ BIOSからのサポート作業の途中で、以下のような場合は、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。

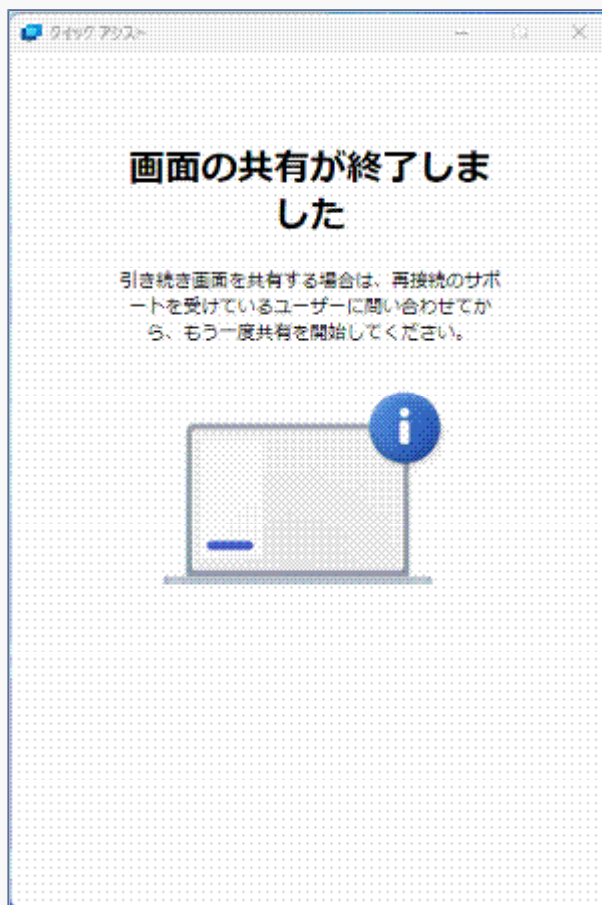
サポートをお受けになっているユーザーの方自らが「はい」または「OK」をクリックして、許可してください。



- ・ソフトウェアをインストールしようとする
- ・コンピューターに変更を加えようとする
- ・Windows設定を変更する etc.

・「リモートサポート」の接続ができれば、基本的にお客様の操作は必要ありませんが、ただ、パソコンやその周辺機器サポートの状況によっては、お客さまに機器の接続や電源投入、プリンタ用紙の補充などをお願いすることがあります。つまり、お電話でやり取りしながらサポートさせて頂くこともありますので、「リモートサポート」の間は、その場にて作業の終了をお待ちください。

- ⑩ BIOS 側からのサポート作業が終了すると、「画面の共有が終了しました」画面になります。  
右上の「×」を押してウィンドウを閉じてください。  
全て完了です。



- 2台目以降に対する「リモートサポート」作業も、上記と同様の手順になります。  
1台ごとに、上記手順を繰り返します。

\* 「セキュリティ コード」は、毎回自動的に破棄されます。  
つまり、使い捨てですので、再接続毎に、またパソコン毎に、異なった「セキュリティ コード」の入力が必要です。

#### ■ セキュリティについて

こんなに簡単に外からパソコンに入れてしまったら、危険では？と思われる方もいらっしゃるかもしれません。  
しかしご安心ください。

自ら遠隔操作されたいと思って Windows の「クイック アシスト」を立ち上げないと遠隔操作されませんし、遠隔操作されている場合でも、「クイック アシスト」を閉じれば、遠隔操作は強制的に終了します。

「クイック アシスト」は、Windows を全世界に提供する Microsoft 社のアプリケーションです。  
通信も暗号化されていますので、セキュリティに関しては、ご安心ください。

- 上記の方法での「リモートサポート」が不調の場合、訪問による等のサポート対応となることもあります。

<https://www.0h-bios.net/pc-support/pc-support.htm>